

4. 24改版

2018岡山県〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇中学校 平和への誓い案

これまでの平和学習のふりかえり作文中から、「学び」をもとに編集したもの

- (実)) 私たちは今、オキナワの地に立ちました。
(実)) オキナワでの3日間
私たちは、豊かな自然・文化・・・そして歴史から学びます。

- (実)) それは、日本で唯一、地上戦を経験したところだから。
(実)) それは、みんなが共存する社会をつくりたいから。

- (全)) 最大の人権侵害である 戦争
(A 男)) 73年前 きれいな空が 黒く染められ
(A 女)) 青くすきとおった海は 血の色に染まった

- (B 男)) 命を捨てることが誇りだと 戦場に飛び出した彼ら
(B 女)) 震える手で死にゆく兵士に 包帯を巻いた彼女ら

- (C 男)) 家族や大切な人との日々が 消えてしまった
(C 女)) たくさんの希望 夢 いのちが 奪われた
(実)) 家族や愛する人との日々が 消えてしまった…

ヒロシマから歌いつなげる 献歌 いのちのリレー

- (実)) 73年経った今 私たちは考え続けます

- (A 男)) なぜ戦争を始め 同じ人間どうしが争うのか？
(A 女)) どうして国のために死ぬようになったのか？
(B 男)) 人間はみにくいものなのか？
(B 女)) 本当にオキナワは復興したのか？
(C 男)) なぜまだ基地があるのか？
(C 女)) 本当に日本は豊かなのか？
(実)) 自分たちの命はどれだけ大切なのか。

- (男)) 「日本はもう 戦争をしないと決めた」 その約束を 守りぬいていくために
(女)) 私たちは 平和への誓いを新たにします。

- (実)) 今もこれからも争いをしない社会にするために
(実)) 仲間と共に これからも 深く考え
(実)) 学んだことを伝え、行動していきます

- (実)) だれもが 力いっぱい
(男)) のびのびと 生きてゆける世の中
(女)) だれもが 「生まれて来てよかった」と 思えるような世の中
(全)) じぶんを 大切にすることが
(全)) 同時に ひとを大切にすることになる世の中
(男)) そういう世の中を つくる仕事が
(女)) わたしたちの 行く手に まっている
(全)) 大きな 仕事
(全)) 生きがいある仕事 (吉野源三郎『人間の尊さを守ろう』・ポプラ社) 改
(全)) 未来への一歩 命(ぬち)どう宝 <いのちこそたから>

- (実)) 2018年 岡山県〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇中学校第72期生一同